



JUMP は、2015年10月に設立し、設立当初はメンバー同士のミーティングも緊張しましたが、セミナーや訓練など、回を重ねるにつれて親しくなっていき、研修会およびシンポジウムではサポーターの先生方とも交流を行うことができました。小さなことをコツコツと積み上げていくことが重要であると考えており、私どもの活動を理解してくださっている皆様方のご協力に感謝しております。本年も、「平時及び有事において一人でも多くの身元不明者の身元を特定し行方不明者を減らす」という目的のために、成長していく所存ですので、引き続きご支援のほど、どうぞよろしくお願いたします。

2017年の活動報告

1月8日
第2回 企画セミナー

9月3日
ICPO式DVI方法を用いた
身元確認机上訓練



香川県歯科医師会様のご協力により、International Criminal Police Organization (ICPO)の推奨する身元確認(DVI)方法を用いた机上訓練を実施しました。医師・歯科医師・警察官・海上保安官など総勢約100名が参加しましたが、具体的には、4職種の専門家が1チームとなり、遺体役の人形に対してICPO式DVIフォームである死後記録を完成させました。現在、参加者様へのアンケートにより、日本式とICPO式を比較検討し、我が国の身元確認と多職種連携の在り方および連携体制について検討しております。

 第2回 JUMP企画セミナー
海外の身元確認システムに学ぶ
日本はどうすべきなのか

2017 / 8 (日)
14:00~17:00

招待講演 Sang-Seob Lee 先生 
(韓国 National Forensic Service (NFS) 所属 歯科法医学者)
「Cases of dental identification in recent mass disasters and detail overview of dental module in MIM (Mass ID Manager)」
(逐次通訳：鶴見大法医学 山村恵子先生)

教育講演 熊谷 章子 先生 
(岩手医大 口腔外科)
「ベルギーの歯科法医学について」

歯科医師

医師



大変寒い雨の中、約40名が東京駅八重洲ホールに集まってくださり、韓国の身元確認システムとベルギーの歯科法医学及びブリュッセル連続テロ事件における対応の講演に耳を傾け、約1時間もディスカッションしました！大変有意義な時間でした！！

※公益社団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団第25回研究助成金にて一部助成

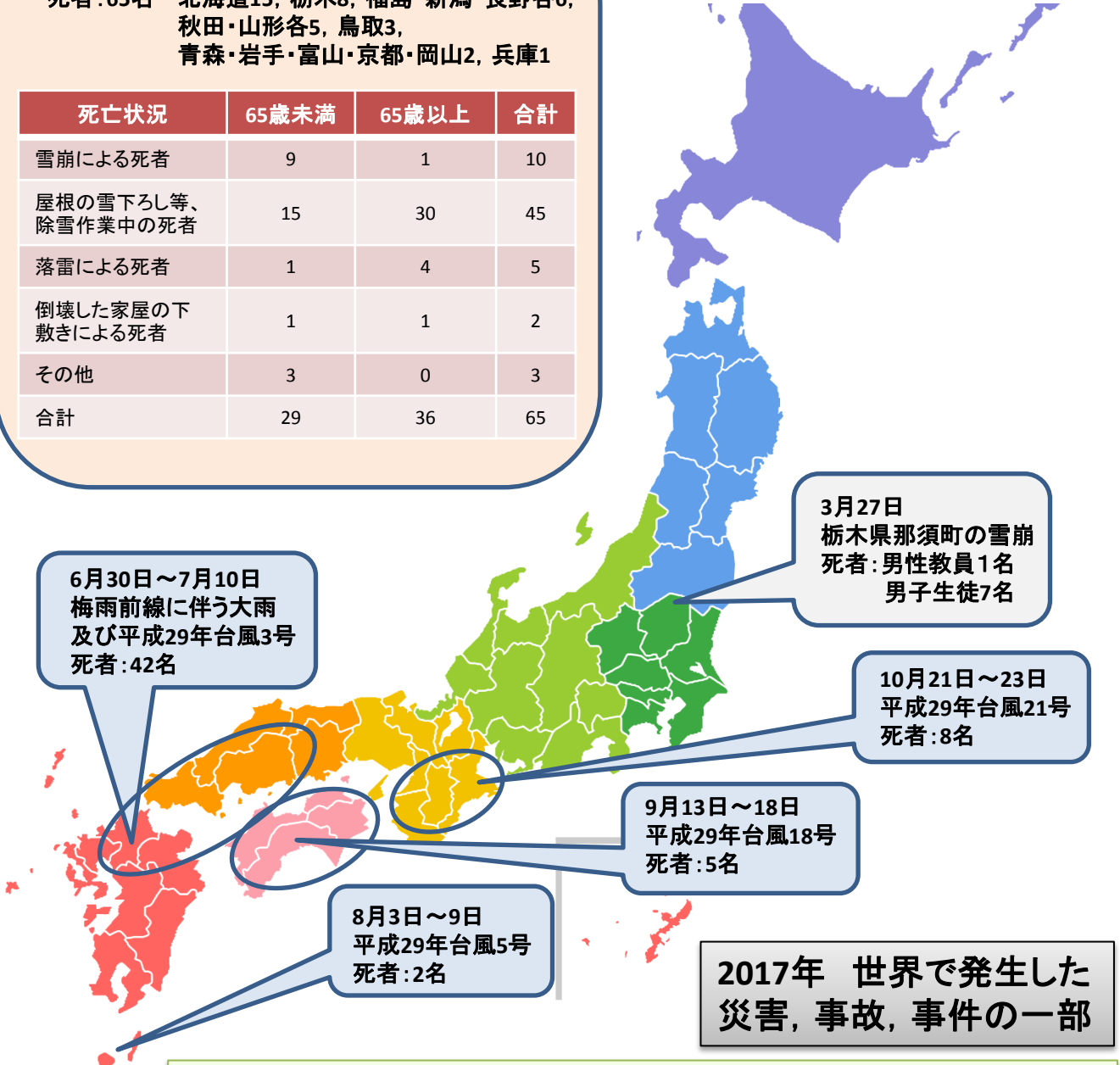
- 10月13日 第18回日本法医学会学術北日本地方集会(岩手) 口演発表
「ICPO式DVIを用いた身元確認訓練—多職種連携の机上訓練の試み—」
- 10月28日 第86回日本法医学会学術関東地方集会(東京) 口演発表
- 11月18日 第11回日本法歯科医学会学術大会(千葉) ポスター発表

2017年 日本で発生した主な自然災害

死者の発生した災害についてのみ記載
 「内閣府 防災情報のページ」引用
<http://www.bousai.go.jp/updates/index.html#h29>
 ※死者数は災害発生直後のもので変わることあり

2016年11月～2017年4月冬期の大雪等による被害状況
 死者：65名 北海道15, 栃木8, 福島・新潟・長野各6,
 秋田・山形各5, 鳥取3,
 青森・岩手・富山・京都・岡山2, 兵庫1

| 死亡状況 | 65歳未満 | 65歳以上 | 合計 |
|-------------------|-------|-------|----|
| 雪崩による死者 | 9 | 1 | 10 |
| 屋根の雪下ろし等、除雪作業中の死者 | 15 | 30 | 45 |
| 落雷による死者 | 1 | 4 | 5 |
| 倒壊した家屋の下敷きによる死者 | 1 | 1 | 2 |
| その他 | 3 | 0 | 3 |
| 合計 | 29 | 36 | 65 |



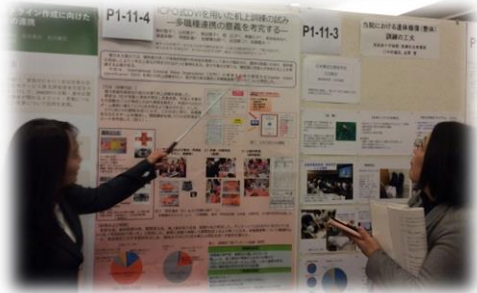
2017年 世界で発生した災害, 事故, 事件の一部

- 8月25日 ハリケーン「ハービー」・・・テキサス州南東部に上陸 死者70名
- 9月5～6日 ハリケーン「イルマ」・・・カリブ海諸国他で大被害 死者134名
- 9月19日 メキシコ中部地震・・・M7.1の地震, 20以上の建物崩壊 死者361名 など

- 6月14日 ロンドン高層住宅火災:高層住宅マンション「グレンフェル・タワー」で発生した火災 死者70名
- 10月1日 ラスベガス銃乱射事件:前年のフロリダ銃乱射事件の死傷者数を超え、史上最悪の事件。死者59名(容疑者1名を含む), 負傷者数546名 その他:8月17日バルセロナテロ攻撃事件など

2018年 活動および活動予定

- 2月1日 第23回日本集団災害医学会(横浜)
ポスター発表
「ICPO式DVIを用いた机上訓練の試み
—多職種連携の意義を考究する—」



- 3月18日 広島大学歯学部にて
「災害時身元確認研修セミナー」
実施予定

災害時身元確認研修セミナー

海外の多くの国では、インターネット接続の多機能携帯電話の災害発生時身元確認方法に拠る身元確認体制が構築されています。本セミナーでは、このインターネットの災害発生時身元確認の死後記録を用いた机上訓練を実施します。身元確認に関わる様々な職種の方々（医師、歯科医師、警察官等）のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年3月18日(日) 10:00-12:30

場所 広島大学歯学部大講義室
広島市南区豊1-2-3 旧歯学部人棟6階

「東日本大震災の経験から—専門職団体の連携、他地域からの応援との連携—」
福井医科大学 法科学講座法医学・災害口腔医学分野 准教授
熊谷 孝子 先生

「インターネットの死後記録を利用した机上訓練」
千葉大学大学院 医学研究科法医学教室 准教授
青藤 久子 先生

申込締切 2月28日(水)

参加を希望される方は、e-mailにて、「ご所属、お名前、職種、連絡先メールアドレス」をご記入の上、お申し込みください

■ 申込み・お問い合わせ
広島大学大学院 歯歯学部歯学研究所
熊谷 孝子(特任講師)
TEL/FAX 082-257-1572
E-mail okhiko@hiroshima-u.ac.jp

- 2月2日 海外視察
ニューヨーク市メディカルエグザミナー事務所
メンバー:熊谷孝子氏視察



- 岩手医科大学歯学部にて、机上訓練実施予定
- 平時における身元確認調査
- 海外のDVIシステムの調査
- サポーター特典研修会の開催
- 警察歯科医会全国大会、日本法歯科医学会等で発表予定

1月23日、草津白根山南部の本白根山の山頂付近の想定外の古い火口で、地震などの前兆現象もなく突然噴火しました。台湾では、2月6日午後11時50分(日本時間7日午前0時50分)ごろ、東部を震源とするM6.3の大きな地震が発生しました。台湾では4日深夜にもM5.8の地震が発生しており、余震への警戒を呼びかけていましたが、今回の地震を本震としました。

日本だけでなく、世界で発生している自然災害において、ほとんどの場合、想定外ではありますが、発生後の身元確認は過去の経験を活かして行っていくのが理想と考えます。

2018年2月現在において、JUMPのサポーターは、個人サポーター34名、学生サポーター7名、団体サポーター2団体になります。本団体の趣旨をご理解いただき、サポーター登録していただき、誠にありがとうございます。今後ともご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。